

2021年5月31日

## SHISEIDOの日焼け止め外袋に生分解性素材「BioPBS™」「AZ-1」が採用

三菱ケミカル株式会社  
フタムラ化学株式会社

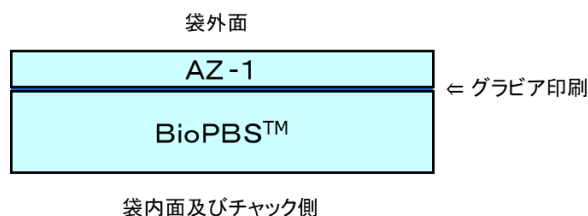
三菱ケミカル株式会社（本社：東京都千代田区、社長：和賀 昌之、以下「三菱ケミカル」）およびフタムラ化学株式会社（本社：愛知県名古屋市、社長：長江 泰雄、以下「フタムラ化学」）は、本年5月から販売が開始された SHISEIDO のスティック状日焼け止め「クリア サンケア スティック」の外袋に三菱ケミカルの生分解性樹脂「BioPBS™」およびフタムラ化学のセルロースフィルム「AZ-1」が採用されましたことをお知らせいたします。

資生堂が世界88の国と地域で展開しているブランドSHISEIDOのスティック状日焼け止め「クリア サンケア スティック」は、資生堂として初めて外袋に生分解性フィルムを使用した製品です。外袋の内面（シーラント）およびチャック部分に三菱ケミカルの BioPBS™が、外面にフタムラ化学の AZ-1 がそれぞれ採用されています。これらはいずれも植物由来かつ自然界の微生物によって水と二酸化炭素に分解されるため、世界的に関心が高まっている廃プラスチック問題への解決の糸口になる素材です。

環境配慮に優れた機能に加え、BioPBS™はその高いシール性、加工性、柔軟性が、AZ-1はコシと印刷適性が評価され、今回の採用に至りました。



SHISEIDO「クリア サンケア スティック」



<外袋の構造（断面）>

環境配慮への要求がますます高まる中、三菱ケミカルおよびフタムラ化学ではこれらの製品の展開を通して、循環型社会の構築やSDGsの達成に貢献してまいります。

### 【ご参考】

- BioPBS™は三菱ケミカルが開発、基本特許を有し、三菱ケミカルとタイ PTT Global Chemical 社が折半出資する PTT MCC Biochem Company Limited が製造する植物由来の生分解性樹脂です。他の生分解性樹脂に比べ、低温ヒートシール性・耐熱性・柔軟性などで優れた性能を有しています。
- AZ-1はフタムラ化学が製造するセルロースフィルムで、再生可能な資源（木材パルプ）から作られます。国内ではセロハンという名で親しまれており、幅広いラインナップを有しています。
- SHISEIDO オフィシャルサイトは[こちら](#)、「クリア サンケア スティック」に関するプレスリリースは[こちら](#)でご覧いただけます。

以上

お問合せ先  
三菱ケミカル株式会社 広報本部 TEL 03-6748-7161  
フタムラ化学株式会社 セルロース営業統括 TEL 052-562-1815